

こんにちは 市民病院 #25 体外衝撃波結石破碎装置が新しくなりました

腎・尿管結石の患者さんに対し、体外衝撃波による結石破碎治療(ESWL)を行う際に使用する最新型のESWL装置「DELTAⅢ」を2021年1月に新たに導入しました。「DELTAⅢ」では、旧機種に比べて結石破碎の効率が向上し、焦点合わせのためのX線透視装置の操作性が改善されるなど、これまで以上に確実な治療が可能となります。



□体外衝撃波結石破碎治療(ESWL)とは？

音波の一種である衝撃波を体の外から結石に向けて照射し、筋肉や他の臓器を傷つけることなく結石のみを細かく砕きます。細かく破碎された結石は尿と共に自然に排出されます。簡便さと安全性から、レーザーによる内視鏡治療とともに尿路結石治療の主な選択肢となっています。

この治療の特長としては

1. 皮膚を切開しません。
2. 治療中の痛みは軽く、麻酔が不要です。
3. 大きな合併症はほとんどありません。
4. 日帰り治療が可能です。

当院ではESWLと内視鏡治療を使い分け、尿路結石の最適な治療を提案しています。ご相談ください。
 尾道市立市民病院(☎0848-47-1155)(代)

医師会 だより #25



あなたのところにぴったり寄り添うACP (アドバンス・ケア・プランニング:人生会議)

アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning:ACP)とは、患者さん本人と家族が医療者や介護提供者などと一緒に、現在の病状だけでなく、意思決定能力が低下する場合に備えて、あらかじめ、終末期を含めた今後の医療や介護について話し合うことや、意思決定が出来なくなったときに備えて、本人に代わって意思決定をする人を決めておくプロセスを意味しています。

尾道市立市民病院では、入院を機にACPについて知るきっかけとなるよう2017年5月から産科・小児科を除く入院患者さんを対象に「あなたの希望や思い」のアンケートを配布しています。将来、病気の悪化等で、自分自身で自分のことを決められなくなった時に備えて、今の患者さんの希望や思いを記載していただいています。回答は、現時点での患者さんの考えであり、治療経過において意思の変更がある場合も考えられ、その都度、話し合いながら最良の医療が受けられるよう患者さんの意思を尊重し最善を尽くすことを表記しています。また、2010年10月に、医師・看護

師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・放射線技師・理学療法士・医療ソーシャルワーカーの多職種から構成された「ACPわーきんぐぐーぶ」を設置し、ACP普及のため活動しています。

「自分ノート」(エンディングノート)は、尾道市のホームページからダウンロードできます。これまでの自分の人生を振り返り、自分と向き合い、これからの人生について考えることで、自分の未来をより自分らしく豊かに生きていくことができるようにと願い、尾道市内の地域包括支援センターが関係機関の協力を得ながら作成しています。ぜひ、「自分ノート」を活用し、書いた内容について家族等と話し合い、自分の希望に添った人生の過ごし方を家族や身近な人と共有してみませんか。

https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/soshiki/22/29157.html

尾道市立市民病院

がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師 渡辺陽子

■次回は広報おのみち10月号に掲載予定です。

障害者委託訓練生募集(令和3年度)

障害のある人が職業訓練を通して、能力の開発・向上を図ります。

※各コースで申込・訓練期間、場所が異なりますので、お問い合わせください。

対公共職業安定所に求職登録している障害のある人

内知識・技能習得訓練コース、e-ラーニングコース
 料無料※教科書代等は実費。

申ハローワーク尾道に応募用紙を提出

申岡ハローワーク尾道

(☎0848-23-8609 ☎0848-23-2852)

広島障害者職業能力開発校

(☎082-254-1766 ☎082-254-1716)

広島県失語症者向け意思疎通支援者養成研修

失語症者の自立と社会参加を図るために外出場面などでのコミュニケーションを助ける支援者を養成する研修を開催します。講義・実技により必要な知識と技術を習得し、修了者は広島県登録者名簿に登録されます。

日 8月8日(日)~令和4年1月9日(日)(全9回)

場 福山市西部市民センターなど(回によって会場が異なります。)

対 受講後に失語症者の支援に携わることのできる18歳以上の人 定30人 締 7月10日(出)

申 広島県言語聴覚士会HPの申込メールフォームで

申 岡広島県言語聴覚士会意思疎通支援

(☎080-3895-7678/平日9:00~17:00

☎082-961-3080)

HP <http://www.hiroshimast.justhpb.jp/aphseminar.html>

子育て

【尾道地域(向島を含む)】健康推進課 (☎0848-24-1960 ☎0848-24-1966)
 【因島・瀬戸田地域】因島総合支所健康推進課(☎0845-22-0123)
 【御調地域】御調保健福祉センター (☎0848-76-2235)

乳幼児健診

健診名	場所	日程
4カ月児健診	総合福祉センター	6月23日(水)・24日(木)
1歳6カ月児健診	総合福祉センター	7月7日(水)・8日(木)
	御調保健福祉センター	7月8日(木)
	因島総合福祉保健センター	6月24日(木)

健診名	場所	日程
3歳児健診	総合福祉センター	6月16日(水)・17日(木) 7月14日(水)・15日(木)
	御調保健福祉センター	7月8日(木)

※対象者には個別通知します。健診日の1週間前までに通知が届かない場合は、ご連絡ください。なるべく住所地区のセンターで受診してください。年間日程・対象者については市HPをご覧ください。

相談・講習会

行事名	場所	日程	受付時間	対象	備考
乳児健康相談(要予約)	総合福祉センター	6月21日(月)	9:20~11:00	0~12カ月の児	☑身体計測、育児・栄養相談、ふれあい遊び 助産師による母乳相談(因島・瀬戸田のみ) ☑母子健康手帳、バスタオル、フェイスタオル(母乳相談希望者のみ)
	瀬戸田福祉保健センター	7月2日(金)	9:10~9:30	概ね1歳までの児 ※母乳相談は1歳6カ月まで。 ☑6/30(水)12:00まで	
離乳食講習会(要予約)	総合福祉センター	7月12日(月)	9:50~10:00(11:00まで)	乳児の家族 ☑8人	☑離乳食の進め方の話 デモンストレーション ☑母子健康手帳、筆記用具
	因島総合福祉保健センター	6月18日(金)	13:10~13:20(14:10まで)	乳児の家族 ☑8人	
母乳相談(要予約)	総合福祉センター	6月22日(火) 6月29日(火) 7月6日(火) 7月13日(火)	13:30~14:30~	妊婦または出産後概ね1年6カ月までの妊婦・夫(尾道市民) ※個別相談。☑2人 ※相談利用は1人2回まで。	☑母乳や卒乳についての相談 ☑母子健康手帳、タオル2~3枚、ミルクや哺乳びんなど赤ちゃんに必要なもの
5歳児相談(要予約)	総合福祉センター	7月20日(火) 8月3日(火) 8月17日(火)	13:00~	平成28年8~9月生まれ ☑6/18(金)まで ☑発達など気になることがある児	☑通っている市内保育所・幼稚園(市内保育所等に通っていない人は健康推進課へ)
パパママ準備スクール(要予約)	総合福祉センター	7月11日(日)	①9:30~9:45(10:30まで) ②11:00~11:15(12:00まで)	1人目妊娠中で妊娠6カ月以降の妊婦・夫(尾道市民) ☑各回6組 ☑6/25(金)~7/9(金)	☑出産の経過、呼吸法、沐浴実習、妊婦体験等 ☑母子健康手帳、筆記用具
母子健康手帳の交付(要予約)	総合福祉センター	6月27日(日)	9:00~12:00	妊娠中の夫婦(パートナー) ☑6/25(金)	☑妊娠届出書、本人確認できるもの